

令和7年度

名称:	黒球式熱中症計 TP-7922BC	
会社名:	株式会社サーモポート	
製品の紹介:	JIS B 7922 (2023) クラス2適合の高精度な黒球式 WBGT測定器。2025年6月施行の労働安全衛生規則改正で義務化された、黒球を用いた正確な測定に完全対応。現場での使いやすさを追求し、背面の磁石で冷蔵庫や設備機器等の金属面に簡単に固定可能。「屋外・屋内・運動・日常」の4モード切り替え機能を搭載し、環境に応じた最適な熱中症予防指針を表示。輻射熱を的確に捉え、労働環境等の安全管理において高い信頼性を発揮します。	
センターの役割:	黒球部の基礎研究開発支援	
その他連携機関:	なし	

名称:	SS熊用箱罾	
会社名:	株式会社佐藤製線所	
製品の紹介:	佐藤製線所の「SS熊用箱罾」は、2025年に青森県内で25頭の捕獲実績がある頑丈設計の製品です。錆止め塗装を施した強固な構造に加え、作業者の安全を最優先した両側安全ストッパーや、捕獲後の二次被害を防ぐ扉ロック機構を搭載しています。重量は約110kgで、軽トラックでも運搬可能な設置のしやすさも魅力です。	
センターの役割:	箱罾の強度試験	
その他連携機関:	合同会社東北野生動物保護管理センター	

名称:	バイオマス スマートバリケード	
会社名:	株式会社仙台銘板	
製品の紹介:	バイオマス スマートバリケードは、広く場所を取れない工事規制やマンホール工事などの狭所でも活躍する、スリムタイプの樹脂製単管バリケードです。従来のスチール製バリケードに比べて軽量で、設置や運搬が簡単です。廃棄されるホタテの殻を再利用したリサイクル素材を使用しており、環境にも配慮した次世代型製品です。	
センターの役割:	通常製品(バージン100%)と本製品の強度比較(国土交通省が運営するNETISへの申請に向けた強度確認)	
その他連携機関:	一般社団法人 日本有機資源協会(バイオマスマーク取得)	

名称:	特殊製造法による軸受軌道輪	
会社名:	エフティーエンジニアリング株式会社	
技術の紹介:	特殊精密転動された軸受用レールを螺旋状に配置することで、独自の有限ストローク機構を実現します。 ヒューマノイドロボット用アクチュエーターに有限ストロークボールネジを利用することで、高推力と極めて滑らかな逆駆動性(バックドライバビリティ)を両立し、ロボット関節のほか、産業用油圧シリンダの電動化など幅広い用途に適用可能です。	
センターの役割:	3次元測定による軌道解析	
その他連携機関:	なし	

名称:	食品粉体(粉ミルク)のタブレット	
会社名:	長瀬産業株式会社	
技術の紹介:	食品粉体のユーザビリティ向上を視野にいれ、適度な硬度と粉体と同等の溶解性を有する食品タブレットの基盤研究と開発を実施。産技センターが有するCTに特殊な打錠模擬治具を設置し、圧縮しながらCT撮像するマルチモーダル計測を行い、圧縮製造工程の大幅な短縮を実現。現象のメカニズム解明が製造工程改善につながった。	
センターの役割:	圧縮ユニットを有するCTに特殊な打錠ユニットを作製し、マルチモーダル計測を支援	
その他連携機関:	3GeV高輝度放射光施設NanoTerasu、東北大学農学研究科	

測定に使用した
X線CT装置と打錠模擬治具

名称:	オフグリッド型5kW級ORC発電システム	
会社名:	(株)馬淵工業所	
技術の紹介:	ORC(有機ランキンサイクル)発電は、70~100℃の低温熱源を活用し、電力を生み出す画期的な技術です。廃熱・温泉熱・地熱・バイオマス熱など、今まで活かしきれなかったエネルギーを有効活用できます。 世界最高クラスの超小型・高効率ORC発電システムで、軽自動車サイズの小型化を実現。多様な場所での活用が可能です。 ※この成果は、NEDO(国立開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)の補助金事業の結果得られたものです。	
センターの役割:	加工精度評価、摺動部の摩擦試験、潤滑油と作動媒体の相溶性試験	
その他連携機関:	東京大学、京都大学、(株)イーグル工業	

CAD図



設置写真